

この評価ソフトは、改正省エネ基準の経過措置が終わる2015年3月までの期間限定で使用できます。

CASBEE 新築[簡易版]

評価結果

使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版)2010年追加版Ver.2 (BPI/BEI対応) 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2010bpi&bei(v.2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)クローバー厚木新工場新築工事	階数	地上2F
建設地	厚木市温水字下原1929番1	構造	S造
用途地域	工業地域、防火無指定	平均居住人員	254人
気候区分		年間使用時間	2,400時間/年
建物用途	事務所、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年5月 予定	評価の実施日	2014年7月17日
敷地面積	4,922 m ²	作成者	株式会社安藤・間一級建築士事務所
建築面積	1,822 m ²	確認日	2014年7月18日
延床面積	3,495 m ²	確認者	株式会社安藤・間一級建築士事務所



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.4 ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
 参照値: 100%
 建築物の取組み: 88%
 上記+ 以外の: 88%
 上記+: 88%

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.4

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.5

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.4

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.4

LR のスコア = 3.3

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.3

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項

総合	その他	
厚木市の条例・要綱に基づき、植栽による景観形成を実施。		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
<ul style="list-style-type: none"> 窓にブラインド設置 F 建材を使用 建物全体を禁煙としている 	<ul style="list-style-type: none"> 階高4.2m以上としている 維持管理機能の確保 	<ul style="list-style-type: none"> 植栽による景観形成
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
	<ul style="list-style-type: none"> 節水器具の採用 有害物質を含まない建材の採用 	<ul style="list-style-type: none"> 雨水浸透貯留槽にて排水負荷低減をしている

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
Q: Quality (建築物の環境品質), **L:** Load (建築物の環境負荷), **LR:** Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), **BEE:** Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される